

プレスリリース  
報道関係者各位

2016FY014  
2017/1/17  
「新しい東北」官民連携推進協議会

## 「被災地域における『水』の問題点と産業化の可能性を考える WS」

### 開催のご案内

株式会社新福島産業創生プロデュースでは、「福島復興を考える会」主活動テーマである「福島復興は新たな産業創生から」より、具体的なプロジェクトテーマに沿った活動として「被災地域における『水』の問題点と産業課の可能性を考える WS」を平成 29 年 2 月 3 日に、開催致します。

皆様のご参加をお待ちしております。

概要は添付資料をご参照ください。

【本件に関する報道関係の問合せ先】  
株式会社新福島産業創生プロデュース 担当 高橋  
TEL : 024-546-1204  
Email : time.lag-takahashi@s6.dion.ne.jp  
HP: <http://sosei-pro.com>

※当プレスリリースは「新しい東北」官民連携推進協議会の事務局が協議会会員に代わって発信するものであり、内容についてのお問合せは上記問合せ先へお願いします。

## 復興庁『新しい東北』連携支援制度

2

## ～～ ワークショップ開催のご案内 ～～

主 題 『福島の復興は新たな産業創生から』

分科会テーマ「被災地域における『水』の問題点と産業化の可能性を考えるWS」

主 催 &lt;&lt; 福島の復興を考える会 &gt;&gt;

共 催 &lt; (公財) 原子力バックエンド推進センター (RANDEC) &gt;

支 援 &lt; 復興庁『新しい東北』支援制度 &gt;

第21回WS：2017年 2月 3日 (金)

震災からこの3月で6年が経過しようとしています。福島の復興も新たな展開に進み始め、過去19回のWSの成果としてその波及による連携プロジェクトを各参加者から数多く提案戴くことができ、「福島の復興を考える会」の主活動テーマである『福島の復興は新たな産業創生から』も具体的なプロジェクトテーマに沿った活動へ進む段階に入りました。

そのような折、復興庁『新しい東北』事業から「連携支援制度」のご案内をいただいたことから年度内3回のWSとフォーラムを企画、開催することになりました。

第20回「被災地域におけるバイオマス産業化の可能性を考えるWS」2017年1月19日(木)

**第21回「被災地域における『水』の問題点と産業化の可能性を考えるWS」2017年2月3日(金)**

第22回「福島から発信する防災知見と防災産業化の可能性を考えるWS」2017年2月23日(木)

第23回『福島の復興は新たな産業創生から』をテーマとしたフォーラム』2017年3月22日(水)

皆様のご参加をお待ちしております。

## 分科会 テーマ

## 「被災地域における『水』の問題点と産業化の可能性を考えるWS」

日 時：2017年 2月 3日 (金) 13:00～17:00 (受付12:30)

場 所：“コラッセふくしま”5F特別会議室

\* 福島県福島市三河南町1-20 (福島駅西口)

D・M：“コラッセふくしま”12F“きいちご”

\* ワークショップ終了後 18:00～20:00

WS開催協力費：\* ワークショップ開催協力費：5,000円

\* ディナー・ミーティング参加費：5,000円

\*\* (消費税込み、事務局名にて領収書を発行いたします。)

一般聴衆参加者：\* 復興庁『新しい東北』連携支援制度活用により：無料

## 株式会社 新福島産業創生プロデュース

〒960-1101 福島県福島市大森字西ノ内75-5

Tel：024-546-1204 / Fax：050-3730-4968

携帯：090-8256-5803 担当 高橋

メール：time.lag-takahashi@s6.dion.ne.jp

H P：http://sosei-pro.com

## 共催：『(公財) 原子力バックエンド

推進センター (RANDEC) 』

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-7-6 升本ビル3階

Tel：03-3591-3091 担当 中井

H P：http://www.randec.or.jp/index.html

## 【議事次第】

**13:00～13:10：開会・挨拶**

高橋淑径 様 (株)新福島産業創生プロデュース 代表取締役

ファシリテータ：中井俊郎 企画部長 (公財) 原子力バックエンド推進センター (RANDEC)

講師A：大谷浩樹 様 首都大学東京健康福祉学部放射線学科 准教授

テーマ 「水の除染と再利用」

講師B：藤井 孝 様 東邦電探 (株) プロダクトマーケティング部 マーケットディレクター

テーマ 「福島県における水中放射能濃度自動観測装置の開発」

**15:00～15:15：休 憩**

講師C：久保田富次郎 様 国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 (農研機構)

農村工学研究部門 水文水資源ユニット長

テーマ 「農業水利施設への放射性物質の堆積状況について」

講師D：勝又 龍介 様 NTN (株) 自然エネルギー商品事業部 技術部長

テーマ 「身近の水資源等を利用した地域産業への貢献」

**16:45～17:00：全体質疑 (司会)****17:00：閉 会**

◇ 特別会議室での討議 ・ 定員30名

◇ ディナーミーティング 18:00～20:00

**ワークショップ&フォーラム参加申込書 (創生プロ宛)**

Fax (IP) 送信：050-3730-4968 ・ メール：time.lag-takahashi@s6.dion.ne.jp

参加希望 所属 ・ \_\_\_\_\_ 、 名前 ・ \_\_\_\_\_ 、

所属 ・ \_\_\_\_\_ 、 名前 ・ \_\_\_\_\_ 、

◇ **第21回 2017年 2月 3日 (金)** 「被災地域における『水』の問題点と産業化の可能性を考えるWS」**ワークショップ**参加 **ディナー・ミーティング**参加 

★ 申込書に記入しFAXするか、同内容をメール記載にて返信お願い致します。